

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	高度建築計画	
科目基礎情報					
開設学科	建築学科	コース名		開設期	後期
対象年次	3年次	科目区分	必修	時間数	30時間
単位数	2単位			授業形態	講義
教科書/教材	資料など配布				
担当教員情報					
担当教員	松村 哲志		実務経験の有無・職種	有・建築設計 一級建築士	
学習目的					
建築計画の主流を復習しながら、さらに深く学習を進めていく。建築計画において、特に現代建築について様々な事例を基にして学習をする。最終的には、世界の現代建築の潮流とこれからの日本の建築について学ぶことを学習目的とする。					
到達目標					
この科目では、上記の講義を基にして、建築を知らない人にも、現代建築の潮流については、少しでも自分の言葉で論ずることができることを到達目標としている。					
教育方法等					
授業概要	目標達成のため下記授業内容詳細により授業を展開する。				
注意点	この授業では 1 建築計画のセオリーを学ぶ、 2 その先の最新の建築事例を論ずることを行うため、自ら能動的に行うことを留意する。				
評価方法	種別	割合	備 考		
	平常点	30%	普段の小テスト、建築論に関する発表について採点を行う		
	試験	50%	期末に行われる建築計画の基本に関する試験により採点を行う		
	レポート	20%	最新の建築計画に関する事例を論ずる論述試験を行う		
授業計画（1回～13回）					
回	授業内容		各回の到達目標		
1 回	イントロダクション		建築の根源的意味とコンセプト		
2 回	住宅		住宅 食寝分離 、個室からの脱却、シルバーハット		
3 回	集合住宅		集合住宅 脱NLDKスタイル、岐阜県営団地妹島和世棟		
4 回	集合住宅		集まって住むということ、地域社会兼モデル		
5 回	商業建築 オフィスビル他		レントابل比と建築計画上の構成、乃村工藝社本社ビル、ロイズオブロンドン		
6 回	劇場 コンペティション		劇場の構成とコンペティションによる開かれたホール、小田原城下町ホールコンペ		
7 回	公共施設について		開かれた行政機関を目指して 他		
8 回	美術館		美術館 一筆書きからの脱出、2 1 世紀美術館、青森県立美術館		
9 回	図書館		コンピューターの出現と居場所を作る。 仙台メディアテーク		
1 0 回	学校		まちの延長としての学校、打瀬小学校		
1 1 回	体育館		国立代々木屋内競技場		
1 2 回	世界の潮流		世界の建築の潮流		
1 3 回	これからの建築について		最新建築技術紹介・日本の建築のこれから		